



2022年6月6日
京都鉄道博物館

☀夏はもうすぐそこ▲ 7月開催のイベントのお知らせ

収蔵資料を使った解説と実演！

展示品解説セミナー「硬券印刷機」

「昔の乗車券ってどんなものだったのかな？」「改札ってどんな風になっていたのかな？」今回の展示品解説セミナーでは、実物の硬券印刷機を使って乗車券印刷を体験していただきます♪

- 【開催日】 7月2日(土)・3日(日)
 - 【開催時刻】 ①10:30 ②11:30 ③13:30 ④14:30 ⑤15:30
※所要時間は各回約20分
 - 【開催場所】 本館2F「生活と鉄道」切符のいろいろ
 - 【参加料】 無料 ※要入館料
 - 【参加方法】 先着順、各回5分前に会場・受付
 - 【対象年齢】 なし
 - 【定員】 15名(定員数に達し次第、受付を終了します)
- ※「京都鉄道博物館 ワークショップスタンプカード」対象です。
※3月10日(木)に上期予定として発表した開催日を変更しました。



鉄道を様々なテーマで解説！

「おとなの学び講座」

7月の「おとなの学び講座」は、「国鉄時代を中心とした紀勢本線のあゆみ」について、当館の学芸員が解説します。

- 【開催日】 7月21日(木)
- 【開催時間】 14:00～15:00 (所要時間 60分)
- 【開催場所】 本館3F ホール
- 【テーマ】 「国鉄時代を中心とした紀勢本線のあゆみ」
- 【講師】 島 崇 (学芸員)
- 【参加料】 無料 ※要入館料
- 【定員】 約30名 ※先着順

※「京都鉄道博物館 おとなの学び講座スタンプカード」対象です。



普段は見学出来ない車両を公開！

特別な車両公開「クハ489形1号車」

当館では週末を中心に、展示車両の車内を公開しています。

7月の車両は1971(昭和46)年に東急車輛で製造され、関西圏では「雷鳥」「しらさぎ」として活躍した「クハ489形1号車」です。

先頭部分がボンネットスタイルで、タイフーンをスカート部に搭載しているのが特徴です。

- 【開催日】 7月の土曜日・日曜日・祝日
- 【開催時間】 10:00～16:30 (12:00～13:30 は休止)
- 【開催場所】 本館1F「クハ489形1号車」



▲「クハ489形1号車」